

3. 個別学力検査等実施教科・科目・出題範囲、試験日・試験時間および合格者決定方法等

(1) 人間発達文化学類

試験日程・コース		個別学力検査等	試験日	試験時間 ※
前期 日程	教育実践	小論文	2月25日 (火)	10:00~12:00 (120分)
	心理学・ 幼児教育	小論文 表現基礎検査 } から1 ※保育士資格取得を希望する者は表現基礎検査を、 保育士資格取得を希望しない者は小論文を選択し てください。		(小論文) 10:00~12:00 (120分) (表現基礎検査) 9:00~15:00 終了予定
	特別支援・ 生活科学	小論文		10:00~12:00 (120分)
	芸術・表現	実技検査(音楽) 実技検査(美術) } から1		(音楽) 10:00~15:00 終了予定 (美術) 10:00~13:00 終了予定
	人文科学	国語「現代の国語, 言語文化, 論理国語, 文学国語, 古典探究」 英語「英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ」 小論文 } から1		10:00~12:00 (120分)
	数理自然科学	数学「数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C」		10:00~12:00 (120分)
	スポーツ 健康科学	実技検査		8:45~17:00 終了予定
後期 日程	すべての コース	小論文	3月12日 (水)	13:30~15:30 (120分)

※ 受験者は、試験開始時刻25分前までに各自試験室に入室してください。ただし、前期日程の心理学・幼児教育コース「表現基礎検査」および芸術・表現コースの受験者は、試験開始時刻30分前までに指定された場所に集合してください。また、スポーツ健康科学コースの受験者は、「運動着」に着替えを済ませて、試験開始時刻15分前までに指定された場所に集合してください。

【注意事項】

(1) 個別学力検査等について

① 前期日程

- 教育実践コース、特別支援・生活科学コースは小論文^(※1)の試験を行います。
- 心理学・幼児教育コースは小論文^(※1)または表現基礎検査^(※2)の試験を行います。
- 芸術・表現コースは実技検査^(※3)を行います。
- 人文科学コースは国語または英語^(※4・6)または小論文^(※1)の試験を行います。
- 数理自然科学コースは数学^(※5・6)の試験を行います。
- スポーツ健康科学コースは実技検査^(※3)を行います。
- ※1 小論文は、資料を与え、1,200字程度で論述させ、理解力・思考力・表現力等を総合的にみます。
- ※2 「表現基礎検査」は作文、歌、造形等により、保育者になるための資質をみます。なお、楽器の演奏は求めません。当日着替えの時間を設けますので、動きやすい服および上靴を持参してください。
- ※3 実技検査の内容は22ページのとおりです。
- ※4 「英語」については、「音声内容」は含みません。
- ※5 「数学」の「数学B」は「数列」、「数学C」は「ベクトル」とします。
- ※6 個別学力検査で課す「国語」「英語」「数学」については、特別な経過措置はとりませんが、旧教育課程履修者等に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。

② 後期日程

- 教育実践コース、心理学・幼児教育コース、特別支援・生活科学コース、芸術・表現コース志望をA系志望、人文科学コース、数理自然科学コース、スポーツ健康科学コース志望をB系志望とします。
- それぞれの募集人員をA系志望6人、B系志望6人とし、2系とも小論文の試験を行います。
- 小論文は、資料を与え、1,200字程度で論述させ、理解力・思考力・表現力等を総合的にみます。

(2) 合格者決定方法について

合格者の決定は、大学入学共通テストの成績および個別学力検査等の成績の総合点により行います(配点等については、25ページを参照してください)。出身学校の調査書は選抜の基礎資料として利用します。個別学力検査等を受験しなかった者は合格者とはなりません。

① 前期日程

- a. 心理学・幼児教育コースでは、それぞれの個別学力検査等ごとに、小論文の上位12人、表現基礎検査の上位8人を合格者とします。
- b. 芸術・表現コースでは、それぞれの個別学力検査等ごとに、音楽の上位6人、美術の上位6人を合格者とします。

c. 人文科学コースでは、それぞれの個別学力検査等ごとに、国語の上位 20 人、英語の上位 20 人、小論文の上位 20 人を合格者とします。

② 後期日程

大学入学共通テストの成績および個別学力検査等の成績の総合点により序列化し、上位から合格者を決めます。第一志望の合格者が定員を満たしていても、第二志望の定員が満たされていない場合は、第二志望の系で合格となります。

(3) 実技検査の内容について

前 期 日 程	芸術・表現 コ ー ス	音楽	<p>音楽実技は、楽典（音楽史は含みません）をすべての受験者に課します。さらに、ピアノ、声楽、任意の楽器（鍵盤楽器以外）、作曲、音楽に関する記述問題の5つの科目から2つ（1つを主科目にし、もう1つを副科目にする）を出願時に選択します。</p> <p>(1) ピアノ＝主科目にする場合は①から④の中から受験者が1曲を選び、くりかえしなしで暗譜演奏します。副科目にする場合は、⑤をくりかえしなしで暗譜演奏します。</p> <p>①ハイドン作曲 ピアノソナタ 変ホ長調 Hob. XVI/52 第3楽章 ②ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ へ短調 作品2の1 第4楽章 ③ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ 変イ長調 作品26 第4楽章 ④ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ ニ短調 作品31の2 第3楽章 ⑤モーツァルト作曲 ピアノソナタ へ長調 KV533/494 第3楽章</p> <p>(2) 声 楽＝実技検査当日に、主科目にする場合は①から③の中から、副科目にする場合は④と⑤の中から大学側が1曲を選び、暗譜で歌わせます（歌詞は原語でも邦訳でもよい）。指定の調以外で歌う者は、願書提出の際、その伴奏譜を添付すること。</p> <p>①A・スカルラッティ作曲「Se tu della mia morte」（ト短調、へ短調、ホ短調） ②F・シューベルト作曲「An die Musik」（二長調、ハ長調、変ロ長調） ③信時潔作曲「北秋の」（二長調） ④中田章作曲「早春賦」（へ長調、変ホ長調） ⑤コンコーネ 50 番から No. 14 （ト短調、ホ短調、二短調）※母音「ア」で唱歌のこと。）</p> <p>(3) 任意の楽器＝受験者が用意した任意の楽器で任意の曲の演奏を行います。楽器は鍵盤楽器以外で、各自が用意してください。演奏は無伴奏とします。</p> <p>(4) 作 曲＝和声課題（四声体バス課題、12小節程度、「3和音基本位置」程度まで）を解きます（60分）。</p> <p>(5) 音楽に関する記述問題＝音楽あるいは音楽教育に関する課題について、1,000字程度で答えます（60分）。</p>
		美術	<p>美術実技は、素描（鉛筆デッサン）を課し、基礎表現力を評価します。</p> <p>形態の把握力、観察力、表現力、描写力を重視して考査します（180分）。 （持参品）鉛筆、消し具、カッターナイフ</p>
	スポーツ健康 科 学 コ ー ス		<p>体育実技は、基礎運動技能検査および実技実績調査書により、総合的に評価します。</p> <p>1. 基礎運動技能検査 走跳投系技能検査（走跳投に関する基礎的技能） 巧緻系技能検査（全身的器用さ、ならびに平衡能力） 球技系技能検査（手や足、また道具を使ってボールを扱う技能）</p> <p>2. 実技実績調査書による評価 高等学校入学以降のスポーツ競技実績を、実技実績調査書により評価します。 （持参品）運動着、屋内および屋外用シューズ（靴底に突起物のついたものは不可） （注）① 実技検査の受験に当たっては、「運動着」に着替えを済ませて、集合してください。集合後に、着替えの時間はとりません。 ② 実技検査中の怪我、急病に備えて、健康保険証またはその写しを持参してください。 ③ 天候により変更になることがあります。</p>

(2) 行政政策学類

試験日程	個別学力検査等	試験日	試験時間
前期日程	小論文	2月25日(火)	13:30~15:30
後期日程	小論文	3月12日(水)	13:30~15:30

【注意事項】

- ① 個別学力検査等について
前期日程および後期日程の「小論文」は、試験時に資料を与え、それに関して受験者の見解も含めて1,200字以内で論述させ、理解力・思考力・表現力等を総合的にみます。
「個別学力検査等」については、旧教育課程履修者等に対する経過措置はとりません。
- ② 合格者決定方法について
出身学校の調査書は、選抜の基礎資料として利用します。
合格者の決定は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績を総合して高得点順に行います（配点等については、26ページを参照してください）。
個別学力検査等を受験しなかった者は合格者とはなりません。

(3) 経済経営学類

試験日程	個別学力検査等	試験日	試験時間
前期日程	英語 「英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ」 から1 小論文	2月26日(水)	(英語) 10:00~11:10 (小論文) 10:00~11:30
後期日程	英語 「英語コミュニケーションⅠ， 英語コミュニケーションⅡ， 英語コミュニケーションⅢ， 論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ， 論理・表現Ⅲ」 から1 小論文	3月12日(水)	(英語) 10:00~11:10 (小論文) 10:00~11:30

【注意事項】

- ① 個別学力検査等について
「英語」については、「音声内容」は含みません。
「小論文」は、一定の素材を与え、それに関して1,200字以内で論述させ、読解力、知識活用力、表現力等を総合的にみます。
- ② 合格者決定方法について
出身学校の調査書は、選抜の基礎資料として利用します。
合格者の決定は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績を総合して高得点順に行います（配点等については、26ページを参照してください）。
個別学力検査等を受験しなかった者は合格者とはなりません。
- ③ 得点調整について
個別学力検査等における選択教科・科目間で、試験問題の難易度に差が認められた場合には得点調整を行います。

(4) 共生システム理工学類

試験日程	個別学力検査等	試験日	試験時間
前期日程	数学 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、 数学A、数学B、数学C」 理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」	2月26日（水）	10：00～12：00
後期日程	面接	3月12日（水）	10：00～18：00 （予定）

【注意事項】

- ① 個別学力検査等について
 前期日程の「数学」の出題範囲は「全範囲」とします。前期日程の「理科」の「物理」、「化学」、「生物」は全領域とします。個別学力検査で課す「数学」と「理科」については、特別な経過措置はとりませんが、旧教育課程履修者等に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。
 後期日程は「面接」とします。
- ② 合格者決定方法について
 出身学校の調査書は、選抜の基礎資料として利用します。
 合格者の決定は、大学入学共通テストの成績および個別学力検査等の成績の総合点により行います（配点等については、27ページを参照してください）。
 個別学力検査等を受験しなかった者は合格者とはなりません。
- ③ 得点調整について
 個別学力検査等における選択科目間で、試験問題の難易度に差が認められた場合には得点調整を行います。

(5) 食農学類

試験日程	個別学力検査等	試験日	試験時間
前期日程	数学 「数学Ⅰ、数学Ⅱ、 数学A、数学B、数学C」 理科 「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 英語 「英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ」	2月26日（水）	10：00～12：00
後期日程	ペーパーインタビュー	3月12日（水）	10：00～11：30

【注意事項】

- ① 個別学力検査等について
 前期日程の「数学」の「数学B」については「数列」、「数学C」は「ベクトル」とします。
 前期日程の「理科」の「物理」、「化学」、「生物」は全領域とします。
 前期日程の「理科」について、「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目の選択も可能です。
 前期日程の「英語」については、「音声内容」は含みません。
 個別学力検査で課す「数学」と「理科」については、特別な経過措置はとりませんが、旧教育課程履修者等に対して不利にならないよう問題の内容によって配慮します。
 後期日程のペーパーインタビューは、本学類が求める能力を多面的・総合的に評価するために、紙面に記載された質問を読んで解答を記述する筆記型の試験です。
- ② 合格者決定方法について
 出身学校の調査書は、選抜の基礎資料として利用します。
 合格者の決定は、大学入学共通テストの成績および個別学力検査等の成績の総合点により行います（配点等については、27ページを参照してください）。ただし、後期日程は、ペーパーインタビューの評価が合格判定基準に達しない者は、合格者とはなりません。
 個別学力検査等を受験しなかった者は合格者とはなりません。
- ③ 得点調整について
 個別学力検査等における選択科目間で、試験問題の難易度に差が認められた場合には得点調整を行います。